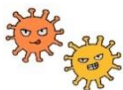


新型コロナウイルス感染症についてのお知らせ

《公立神崎総合病院：宮原誠二院長からのメッセージ》



新型コロナウイルス感染症についての報道は途切れることはありませんが、必ずしも正しい内容が報道されているわけではありません。皆さんに少しでもご安心いただけるようご説明したいと思います。



【どのような病気で、どのような経過を取るのでしょうか？】

感染してから症状が出るまで（潜伏期間）は約1～12（多くは3～7）日間です。無症状の保菌者からどの程度感染しやすいかは、実のところよく分かっていません。感染しても80%以上の人は、普通の風邪のような症状で、特に治療しなくても1週間ほどで治るといわれています。重症になる方は少なく、普通の風邪より少し長引くかな、という程度です。必要に応じて解熱剤や咳止めなどを服用し、出歩かず身体をよく休めるようにしてください。**お薬をお持ちでない場合や心配な時は、もちろんこの段階で受診されても構いません。しかし、必ずマスク着用の上で受診してください。**

お薬を飲んでいても、4日症状が続くようなら（高齢、糖尿病や心疾患、腎臓病などの持病がある場合は2日）兵庫県24時間対応コールセンター（☎078-362-9980）にご連絡ください。

※この観察期間に複数の医療機関を自己判断で受診されることは絶対におやめください。

*重症になる場合は、症状が出てから数日～1週間ほどして、**息苦しさや異常なだるさ、食事がとれない**などの症状が加わってきます。これは新型コロナウイルス感染症でなくても、入院を検討すべき状態ですから、上記観察期間中であってもすみやかに受診してください。

その際には**電話連絡をいただき、国内外問わず感染流行地域・場所・施設に14日以内に行かれた場合には、そのことを必ずお伝えください。**

【どのように感染するのでしょうか？】

くしゃみや咳などで飛び散る唾液や痰に含まれる粒子（飛沫）に含まれた、中のウイルスを吸い込んで感染します。（飛沫感染）

また、感染者がくしゃみや咳を手で押さえた後、その手で触れた場所に付いたウイルスを、他の人が触りその手で、口や鼻を触ってしまうと、そこから感染します。（接触感染）



【感染力はどれくらいでしょうか？】

1人の感染している人から1.4～2.5人が感染すると言われています。毎年冬に流行するインフルエンザは1～2人ですので、数字的にはインフルエンザと同じくらいですが、大都会の通勤電車で一気に蔓延しておらず、10人中8人は他の人に感染させていません。

家族内感染もインフルエンザ程多くないです。閉鎖された場所への密集・換気が無い・大声で喋る・歌うなどの状況での広がりは大きいですが、通常の生活では感染予防の下記の注意点を守っていただければ過剰に心配されなくてもよいと思います。もちろん道ですれ違って挨拶したくらいでは、感染しません。

3つの密は避けましょう

【感染の予防方法は？】

- ・石けんによる手洗いやアルコール消毒液などによる手指消毒をこまめに行いましょう。



